

Japan TeamOncology Program 2019
The 3rd Team Science Oncology Workshop
チーム医療を科学する！
“Creating the Best Teams in Oncology Care for the Future”

The 3rd Team Science Oncology Workshop
開催にあたって

この度、一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクトは、テキサス大学 MD アンダーソンがんセンター (MD アンダーソン) および国内施設のがん専門スタッフをメンターとして招聘し、日本の若手医師、看護師、薬剤師、医療統計家、その他がんに関わるメディカルスタッフを対象に、**がん治療の集学的アプローチを推進するために、科学的思考をもとにした優れた医療人および医療チームを育成することを目的とした“チームサイエンス・オンコロジーワークショップ”**を主催いたします。

当法人主催のJapan TeamOncology Programは、2002年以来、日本にがんのチーム医療 (TeamOncology) を普及・定着させるべく、ワークショップを開催してまいりました。本ワークショップで、第18回目となります。過去17回のワークショップでは、約1,060名の参加者がチーム医療の実現に必要なエッセンスを学び、全国の施設で活躍しております。この17年間での本プログラムの活動は、日本のがん医療現場におけるチーム医療への関心の高まり、また多くの施設がその実践に着手するうねりを創る一翼を担えたものと自負しております。2017年度からは、「チームサイエンス・オンコロジーワークショップ」と名称を改め、さらにはがんチーム医療に貢献する人材を育成するための教育プログラムを提供しております。

テキサス大学 MD アンダーソンがんセンターは開設以来 78 年の歴史を有し、全米 No.1 と評されているがん専門医療施設であり、ことに同センターに導入されているがん患者に対するチーム医療体制 (Multidisciplinary Cancer Care) は、高度な医療を効率良く提供する画期的なシステムとして高い評価を得ています。

本チームサイエンス・オンコロジーワークショップは、MD アンダーソンにおける人材育成のノウハウと最適なチームを形成する「**チームサイエンス (チーム医療を科学する)**」の概念を活用した研修を通じて、日本のがん治療を支える専門医および専門看護師、専門薬剤師、医療統計家、その他のメディカルスタッフを育成する一助としていただくことを目的としております。2019年 11 月に開催されるワークショップでは、**がんチーム医療の実践に向けた「チームサイエンスの理解、優れたリーダーシップ、個人のキャリア形成」**などをテーマに、MD アンダーソンと日本のメンターによるレクチャー、実践的なケーススタディを用いたグループワークおよび参加者によるプレゼンテーションによる参加型研修会を、計画しております。

次世代のオンコロジーリーダーを目指す多くの医師・看護師・薬剤師、またがん医療への貢献を目指す医療統計家・その他のメディカルスタッフの皆様のご応募をお待ち申し上げます。

一般社団法人 オンコロジー教育推進プロジェクト
理事長 福岡 正博
常務理事 上野 直人

Japan TeamOncology Program 2019 The 3rd Team Science Oncology Workshop

主催：一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト
監修：米国テキサス大学 MD アンダーソンがんセンター

〔開催概要〕

日程： 2019年11月22日(金)～24日(日) 3日間

会場： がん研有明病院 吉田富三記念講堂・セミナールーム(東京都江東区有明)
〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31
TEL:03-3520-0111(大代表)
<https://www.jfcr.or.jp/access/index.html>

目的： Upon completion of the program, Participants will gain valuable experience with ;

科学的思考をもとにした優れた医療人および医療チームを育成することを目的に、参加者は下記の目的を達成する。

- 1 Establishing Effective Teams through Team Science Principles
チームサイエンス(チーム医療を科学する)の概念を通して効果的なチームを作る手法を体得できる
- 2 Formulating Personal and Team Mission & Vision
自身とチームのミッションとビジョンの創出方法を習得できる
- 3 Developing Leadership & Effective Communication
リーダーシップおよび効果的なコミュニケーションを身につけることができる
- 4 Applying Evidence-Based Medicine
EBM(科学的根拠に基づく医療)の概念を応用できる
- 5 Designing a Personal Career Development Plan
自身のキャリア形成プランをデザインすることができる

参加費：

医師	35,000 円
看護師・薬剤師、医療統計家 その他のメディカルスタッフ	25,000 円

※ご参加にあたりましては、チームオンコロジー.Com 会員(入会無料)であることが必要となります。

※交通・宿泊費は参加者ご負担となりますことを、あらかじめご了承ください。

定員： 医師(含む病理医、放射線診断医)・看護師・薬剤師 各 20 名、
医療統計家・その他のメディカルスタッフ 4 名(合計 64 名)

同じ施設のチーム(医師、看護師、薬剤師)の参加を歓迎・優先します。1 名ずつの参加も受け付けいたします。
また、それ以外の職種(医療統計家、MSW、PT、OT、臨床心理士、ほか)の方の参加も大いに歓迎いたします
ので、是非ご応募ください。

注) また、これまでにご参加された方も再度お申し込みいただけますので、是非ご応募ください。

〔プログラム(予定)〕

- DAY 1 J-TOP 日米メンターによる講演及びグループワーク(テーマ別の討論)
DAY 2 グループワーク2(医師・看護師・薬剤師、その他のメディカルスタッフチームでの課題実習)
DAY 3 医師・看護師・薬剤師、各5名、その他のメディカルスタッフ各1名
計約 17名×4チームによる課題のプレゼンテーション

※本ワークショップの公用語は英語です。

※プログラムの詳細については決定次第下記ホームページに掲載いたします。

<http://www.teamoncology.com/workshop/2019/>

〔参加要件〕

Qualifications / Requirements for Participants

Physicians (including pathologists and radiation oncologists), Nurses, Pharmacists, Clinical statisticians and Other healthcare professionals

医師(含む病理医、放射線科医)・看護師・薬剤師、医療統計家、その他のメディカルスタッフ

1. Basic understanding of cancer treatment がん治療の基礎知識がある人
2. Keen interest in “Team Science” concepts for making the best multidisciplinary team in oncology care 最良のがん医療チームをつくるための「チーム医療を科学する」ことへの関心がある人
3. Interested in principles of effective communication, learning leadership ideas and career development 効果的なコミュニケーション、リーダーシップ論、キャリア形成に関心がある人
4. Willingness to study at MD Anderson if selected (applies only to Japanese Citizen)
選抜された場合 MD アンダーソンの研修に参加する(日本在住で臨床をおこなっている方)
5. Becoming a member of TeamOncology.com チームオンコロジー.com web 会員になる
6. Commitment to J-TOP future activities J-TOP の今後の活動に協力する
7. Basic ability to communicate in English is preferred 英語でのコミュニケーション能力があれば好ましい

〔参加申込方法〕

参加を希望される方は、下記サイトよりお申込みの手続きをお願いいたします。

<http://www.teamoncology.com/workshop/2019/>

1. Web サイトにてお申込みいただく情報

- ①申込者の基本情報および参考情報
- ②あなたが主に関わっているがんに関する基礎知識セルフチェックシート

2. 別途メールにてお送りいただく資料

The 3rd Team Science Oncology Workshop へ参加をご希望の方は、参加お申込みとともに、下記テーマによる課題レポートとあなたのキャリア紹介およびメンターの推薦状をご提出いただきたく、お願い申し上げます。

参加者選考の際の重要な評価項目とさせていただきますので、必ずご提出ください。

③英文課題レポート

“My Dream (Vision): What would I like to become in 5 years, 10 years”

上記をテーマについてご執筆ください。今回のワークショップへ参加を希望される目的や、今後のキャリア形成に向けたご自身のアクションプランなどを盛り込み、簡潔にまとめてください。※英語による本文のあとに、簡潔に日本語でサマリーもしくは注釈を添付して頂いても結構です。なお、日本語は必須ではありません。

④あなたのキャリア紹介(英文)

あなたがこれまでのキャリアの中で達成したものを自由書式で記載してください。研究への参画、チーム医療への貢献、教育的活動、論文発表、学会発表、学会での役職、など何でも結構です(A4用紙1枚以内に英語にてご記入ください)。なお、この資料はあなたのキャリアの中で何が重要であるかを知るためのものであり、格付けを行うものではありません。

MD アンダーソンがんセンターの上野直人教授によるビデオレクチャー『キャリア形成に必須の Mission & Vision の創り方: Successful Career』を下記 YouTube 動画チャンネル「TeamOncology Channel」に掲載しております。どうぞ課題レポート執筆の参考にしてください。

<http://www.youtube.com/TeamOncology>

⑤推薦状(英語もしくは日本語)

お申込みの際に、貴方の同僚もしくは上司、または JTOP チューター・メンターの推薦状をご提出下さい。

特に、応募者のリーダーシップの資質についてのコメントをご記載下さい。課題レポートとともに、参加者選考の際の重要な評価項目とさせていただきます。英文を基本といたしますが、難しい場合は、日本語でも結構です。

⑥提出書式

上記課題の③課題英文レポートならびに④キャリア紹介については、それぞれのファイルは別にせず、改ページにてご記載下さい。書式およびタイトルは自由、A4用紙2枚以内で、施設名と氏名、レポート本文を英語にて必ずご記入下さい。

⑦提出方法: 課題レポートならびに推薦状は、施設名と氏名を記載して e-mail に添付のうえ事務局宛にお送りください。e-mail: workshop@teamoncology.com

⑧提出期限: 2019年9月17日(火)

【参加者選考基準について】

定員を超える応募があった場合

J-TOP 日米執行委員会では、定員を超える応募があった場合には、各応募者よりご提出いただいた英文課題レポート、推薦状、あなたのキャリア紹介および「あなたが主に関わっているがんに関する基礎知識セルフチェックシート」による書類審査をおこない、参加者を選抜いたします。ご了承のほどお願い申し上げます。

お問合せ:

Japan TeamOncology Program(J-TOP)事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-12 メッドコア・アソシエイツ株式会社内

e-mail: workshop@teamoncology.com